TESCOM

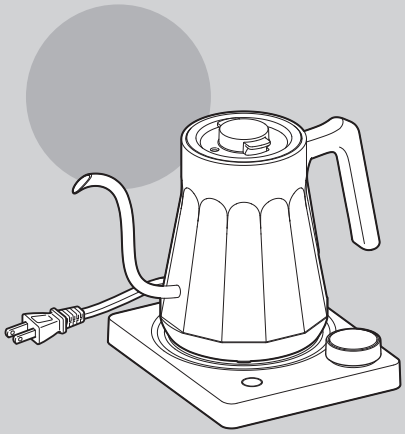
家庭用

電気ケトル

型番：TKE69A

Web取扱説明書

お買い上げありがとうございました。
ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくご使用ください。



もくじ



安全上のご注意 ……2〜5
各部のなまえと
はたらき …… 6



使いかた …… 7〜9



お手入れのしかた ……10



故障かな?と思ったら…… 11〜12
仕様……12



アフターサービスについて ……13



安全上のご注意

●ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

●ここに示した注意事項は、お使いになる人や他の人々への危害や財産の損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。

●注意事項は次のように区分しています。

⚠警告

誤った扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠注意

誤った扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

図記号の例

記号は、「してはいけないこと」の内容をお知らせするものです。



（左図の場合は分解禁止）

記号は、「しなければならないこと（強制）」の内容をお知らせするものです。



（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）

⚠警告

必ず守る

電源はAC100V/ 定格15A以上で、コンセントや配線器具は単独で使用する。（日本国内専用）

火災・感電の恐れがあります。

禁 止

電源コードを傷つけない。無理に曲げない・ねじらない・引っ張らない・重いものをのせない・熱いものに近付けない・はさみ込まない・加工しない・束ねたまま使用しない・本体に巻き付けない。

火災・感電の恐れがあります。



電源プラグを抜く

使用時以外とお手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。

火災･感電の恐れがあります。

必ず守る

電源プラグは根元まで確実に差し込む。

発煙・発火・感電の恐れがあります。

電源プラグにほこりが付着しないように、定期的に掃除をする。

火災・感電の恐れがあります。

禁 止

次の状態が確認されたときは使わない。

- **使用中、通電したり、しなかったりする**
- **電源コードがねじれて戻らなくなった**
- **電源コードの根元部分が変形･傷んでいる**
- **コンセントの差し込みがゆるい**
- **電源コードが異常に熱い**
- **製品から水が漏れる**



火災･ショート･感電の恐れがあります。
電源コードや電源プラグが破損している場合は、販売店またはお客様ご相談窓口に修理を依頼してください。

必ず守る

コンセントから電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜く。

電源プラグが傷んで、感電・ショート・発火の恐れがあります。

禁 止

補助を必要とする人（子どもを含む）は、単独でこの製品を使わない。

感電・けが・やけどの恐れがあります。
使用する際は、安全に責任を負える人の監督・指示のもとで使うようにしてください。また、子どもが本製品で遊ばないように注意してください。

梱包材（ポリ袋･電源プラグのカバーなど）を､子どもの手の届く場所に置かない。

口や鼻をふさいだり、口に入れるなどして、窒息や誤飲する恐れがあります。

禁 止

本体底面･電源コネクタをなめさせない。

感電・けがの恐れがあります。特に乳幼児には触らせないようにご注意ください。

必ず守る

使用時は必ず､しっかりとフタを閉める。

やけど・けがの恐れがあります。
センサーが働かず、お湯が沸いても通電が切れなくなります。

禁 止

使用中はフタを開閉しない。

やけど・けがの恐れがあります。

最大量（600ml）を超えて水を入れない。
最小量（300ml）を下回る量で加熱しない。

熱湯が飛び出して火災・やけど・けがの恐れがあります。

標高1500m以上の場所で使用しない。

湯がふきこぼれて、やけどの恐れがあります。

空焚きをしない。

本製品が破損する恐れがあります。


禁 止

氷を入れて保冷用に使わない。

結露により、感電・故障の恐れがあります。

加熱中・沸騰直後はケトル側面・注ぎ口・フタ周辺に手や顔を近づけない。

やけど・けがの恐れがあります。

製品を抱きかかえたり、傾けたり、揺すったりしない。

やけどの恐れがあります。

注ぎ口、蒸気口をふきんなどでふさがない。

火災・やけどの恐れがあります。

電源コネクタにクリップやヘアピンなどを入れない。

発火・感電の恐れがあります。

ケトルを直火・電気ヒーター・IHヒーターにのせない。

火災・やけど・故障の恐れがあります。

ケトル底面･電源プレートを濡らさない。

感電・故障の恐れがあります。


禁 止

落とさない。
ぶつけない。
破損したら使わない。

感電・発火・けがの恐れがあります。


ぬれ手禁止

ぬれた手で使わない。

感電する恐れがあります。


水ぬれ禁止

水につけない。
水をかけない。

発火・感電の恐れがあります。


分解禁止

改造はしない。分解・修理しない。

火災・感電・けがの恐れがあります。
修理は販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

⚠注意


必ず守る

凍結の恐れがある時は、ケトル内の水を完全に捨てる。

凍結による破損の恐れがあります。

転倒時にはお湯が漏れるので注意する。

本製品は給湯ロック機構がついていません。やけど・けがの恐れがあります。


必ず守る

移動する時はハンドルを持って移動する。

フタなどを持つと、やけどの恐れがあります。


禁 止

フタを勢いよく閉めない。

やけど・けがの恐れがあります。

次のような場所では使わない。

- **不安定な場所**
- **熱源のそば**
- **熱に弱いテーブルや敷物などの上**
- **直射日光が長時間あたる場所**
- **電気機器・家具・壁などに蒸気のあたる場所**

やけど・けがの恐れがあります。
蒸気により、電気機器の発火・感電・故障や、家具などの変色・変形の恐れがあります。
キッチン用収納棚などを使うときは、中に蒸気がこもらないように注意してください。

本製品専用の電源プレート以外は使わない。電源プレートを違う機器に使わない。

発火・故障の恐れがあります。

加熱中は移動させたり、お湯を注がない。

やけどの恐れがあります。

水以外のものをケトルに入れて加熱しない。

本製品が破損する恐れがあります。


禁 止

本体を逆さに置かない。

故障の恐れがあります。

本製品は家庭用なので、業務用として使わない。

家庭内以外の厨房や、不特定多数の人が使う場所（店舗、オフィス、宿泊施設など）では使用しないでください。

お手入れの際は、金属製やナイロン製のたわし・化学ぞうきん・みがき粉・ベンジン・シンナー・漂白剤・ポット用洗浄剤などを使わない。

本製品に傷がつく恐れがあります。

ノズルに無理な力を加えない。

故障・破損の恐れがあります。

注ぎ口先端が変形したときは使用しない。

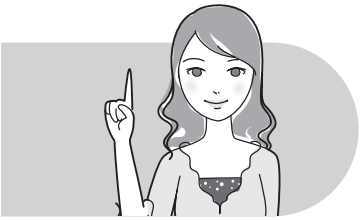
湯が飛び散り、やけどの恐れがあります。


必ず守る

お手入れは、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、ケトル・電源プレートが冷めてからおこなう。

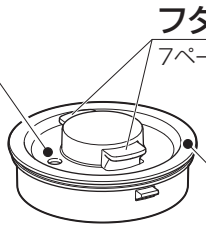
やけど・けがの恐れがあります。

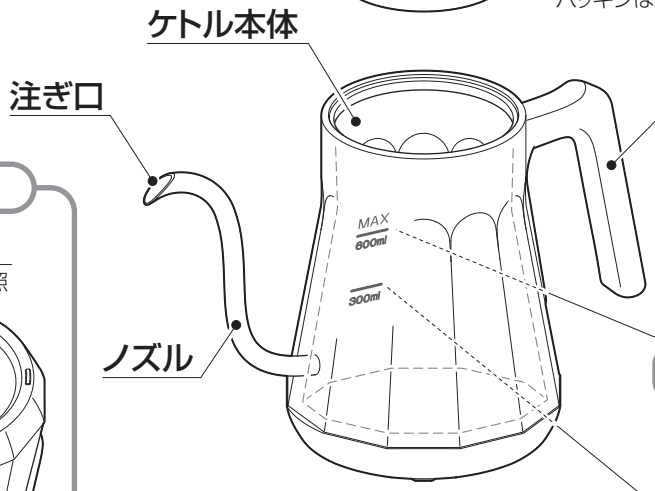
※ 安全上のご注意のイラストは実際の製品とは異なる場合があります。



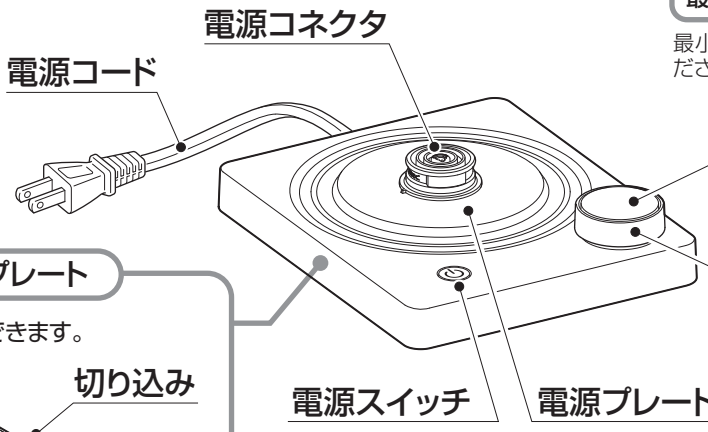
各部のなまえとはたらき

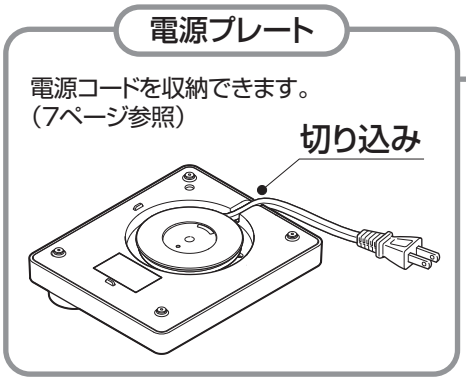
「※」の付いた部品はテスコム製品取扱店およびホームページからご購入いただけます。
製品の型番と必要な部品名をご確認の上、ご注文ください。
ホームページからのご購入については13ページを参照ください。製品および部品の仕様は、予告なく変更する場合があります。











「*」のついた部品は追加でご購入いただけます。

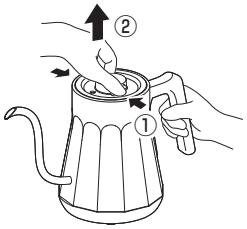
フタ*
型番:TA035608
JAN:4975302035608



使いかた

フタの開けかた・閉めかた

●フタを開ける時は、ケトルのハンドルを持ち、もう一方の手で左右のフタ開閉ボタンを押しながら(①)、フタを持ち上げます(②)。



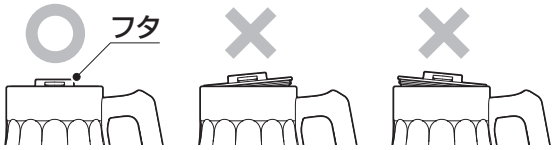
●ノズルと蒸気口の向きを合わせ左右のフタ開閉ボタンがカチッというまで上からしっかり押しこみます。



※フタがしっかり閉まっていないと沸騰を検知できず、電源スイッチが切れないことがあります。

※万一、空焚き状態になった場合は、電源スイッチが切れていることを確認し、充分に冷えるのを待ってからお使いください。

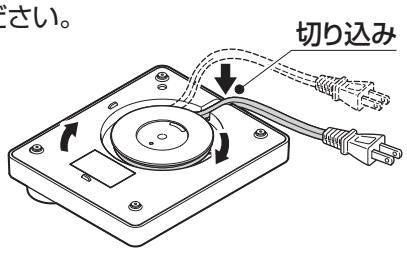
※空焚き直後にフタを開けたり、水を入れたりすると、熱い蒸気が吹き出しますのでおやめください。



電源コードについて

●電源コードは、電源プレート裏側に収納することができます。電源コードを巻きつけ、切り込みに電源コードをセットしてください。

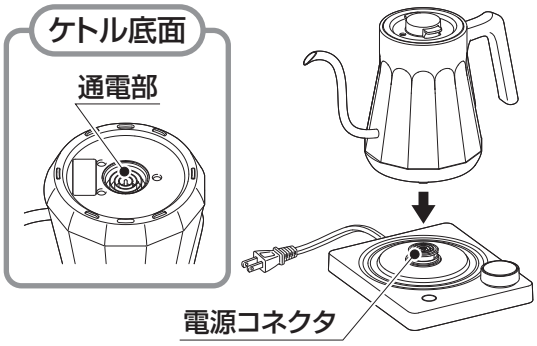
●お使いになる時は、電源コードの長さを調節し、切り込みに電源コードをセットしてください。



セットのしかた

●電源プレートは平らで清潔な場所に置いてください。

●ケトル底面の通電部と、電源プレートの電源コネクタを合わせてセットします。



ご注意

●電源コードは収納時、使用時ともに必ず切り込みにセットする。

●ケトルは付属の電源プレート以外にセットしない。

●セットする時は、電源コネクタ・通電部が乾いているか、ゴミなどが入っていないか確認する。

●高地におけるご使用について

標高が高い場所では、気圧の関係で水の沸騰する温度(沸点)が低くなります。

標高における沸点については右表を参考にし、沸点以下の温度に設定してください。気象条件(気圧、気温)により実際の沸点は変動いたします。高地において100℃に設定した場合、温度が上がりきらず97℃等の温度で完了したり、加熱が継続した場合、蒸気穴や注ぎ口から吹き出し、やけどの原因となる恐れがあります。

標高	沸点(目安)
0m	約100℃
500m	約98℃
1000m	約97℃
1500m	約95℃

初めてお使いになる際は、ケトル内側を水でよくすすぎ、下記の要領で一度湯を沸かし、お湯を捨ててからお使いください。
注ぎ口のカバーは外してから使用してください。

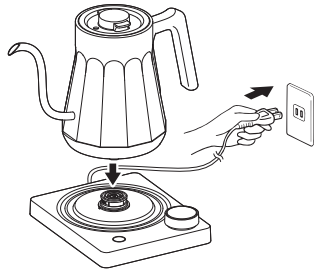
お湯の沸かしかた

1 ケトルに水を入れ、フタをしっかり閉める。

●ケトルを電源プレートにセットしたまま水を入れないでください。

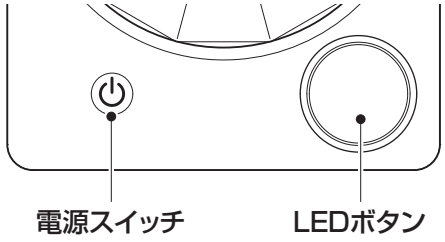


2 ケトルを電源プレートにセットし、電源プラグをコンセントに差し込む。電源スイッチのLEDが点滅し、ピッと音が鳴ります。



3 電源スイッチを「ON」にする。

●LED ボタンの表示部に水温、設定温度が交互に点滅します。



4 電源プレートのダイヤルを操作してLEDボタンを押すと加熱が始まります。ハンドル以外のケトル本体は非常に熱くなりますので、触らないでください。

●沸騰させる際には沸騰状態がおさまってから、お湯を注いでください。



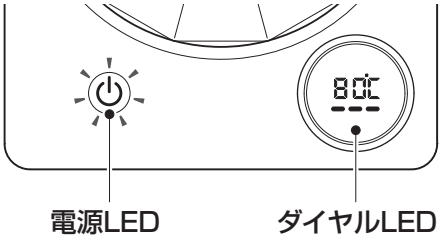
●お湯を注ぐときは、勢いよくケトルを傾けないでください。

●手に持った器に注がないでください。

保温モード:設定温度に加熱した後、保温する

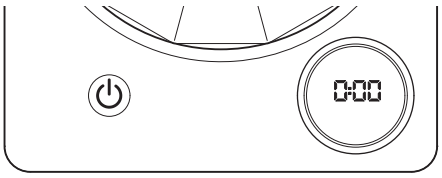
①設定温度を変更する場合、ダイヤルを回し希望の温度に合わせます。

②LEDボタンを1回短押しします。
電源LEDが点滅、ダイヤルLEDのバーが3本点灯します。



③設定温度に到達すると、ピッピッと音が鳴ります。

④電源プレートから本体を外し、お湯を注ぐ。
※本体が外れている間、ダイヤルLEDがカウントアップタイマーに代わります。
蒸らしやドリップ時間の参考にしてください。
タイマーが動いている時、LEDボタンを押すとカウンターがリセットされます。



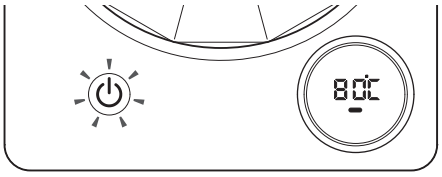
⑤本体を電源プレートに戻す。再度リアルタイムの水温が表示されます。
水温が下がった際には再加熱します。

⑥最後の動作後60分で保温は終了し、電源がOFFになります。
※1分間操作しないとピピピと鳴り電源がOFFになります。
※湯沸かし中にLEDボタンを押すと、加熱が解除されます。

温度設定モード:お好みの温度まで加熱する

①設定温度を変更する場合、ダイヤルを回し希望の温度に合わせます。

②LEDボタンを長押し(約2秒)します。
電源LEDが点滅、ダイヤルLEDのバーが1本点灯します。



③設定温度に到達すると、ピッピッと音が鳴ります。

④電源プレートから本体を外し、お湯を注ぐ。
※本体が外れている間、ダイヤルLEDがカウントアップタイマーに代わります。
蒸らしやドリップ時間の参考にしてください。

⑤本体を電源プレートに戻す。再度リアルタイムの水温が表示されます。

⑥最後の動作後10分で電源がOFFになります。
※1分間操作しないとピピピと鳴り電源がOFFになります。
※湯沸かし中にLEDボタンを押すと、加熱が解除されます。

5 使い終わったら、電源スイッチを長押し(約3秒)し、「OFF」にする。

●残り湯がある場合は、蓋が閉まっていることを確認し、ノズルから捨て、内部を空にしてください。

メモリー機能について

本製品には前回設定した温度をメモリーする機能がついています。
次回使用時には、ダイヤルを回さずにLEDボタンを押すだけで同じ温度で加熱することができます。ただし、電源プラグを抜くなど電源供給がなくなるとリセットされます。

ご注意

- ケトルを電源プレートにセットしたまま水を入れない。
- 空焚きをしない。
- お茶などを煮出さない
- 水以外を加熱しない。
- 加熱中･加熱直後はフタを開けたり、蒸気に顔や手を近づけたりしない。
- フタを開閉する時は、フタについた熱い水滴に充分注意する。
- お湯を注ぐ時は、勢いよくケトルを傾けない。手に持った器に注がない。
- 使用後はケトル内にお湯を残さない。
- 使用後は電源プラグをコンセントから抜く。



お手入れのしかた

必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、ケトル・電源プレートが冷めてからお手入れをしてください。

ケトル外側

- 乾いたやわらかい布で拭いてください。
- 汚れがひどい場合は、やわらかい布を「石ケン水」や「水で薄めた中性洗剤」に浸し、よくしぼってから汚れなどを拭き取ります。
- 水をかけたり、水につけたりしないでください。

電源プレート

- 乾いた柔らかい布で拭いてください。

ケトル内側・フタ

- 水でよくすすぐか、またはやわらかいスポンジで拭き取った後、水でよくすすいでください。

クエン酸洗浄について

①クエン酸30gを600mlの水道水に溶かし、ケトルへ入れフタをしっかり閉める。

②使いかた（8ページ）の手順2～3の通り、お湯を沸かす。

③自動で電源スイッチが切れたら電源プラグをコンセントから抜き、そのまま2時間放置する。

④注ぎ口からお湯を捨て、汚れが残っている場合はやわらかいスポンジで拭き取る。

⑤1～2回水ですすぎ、使いかた（8ページ）の手順1～4の要領で600mlの水を沸かし、注ぎ口からお湯を捨てる。

- お湯に酸味が出る場合はクエン酸が残っていることがありますので、よくすすいでご使用ください。
- クエン酸はお近くの薬局などでお買い求めください。

保管について

- 保管する時はよく乾燥をさせてから保管してください。

ご注意

- 金属製やナイロン製のたわし・化学ぞうきん・みがき粉・ベンジン・シンナー・漂白剤・ポット用洗浄剤をよごれ落としとして使わない。
- ケトル内側の金属部分を強くこすらない。
- 食器洗浄機や食器乾燥機は使わない。
- ケトル外側に水をかけたり、ケトルを水につけたりしない。
- 空焚きや熱による変色は取れません。



故障かな?と思ったら

下記のことをお確かめになり、それでも調子が悪いときはただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店、または「お客様ご相談窓口」にご相談ください。
（13ページ参照）

こんなときは	考えられる原因	処置の方法
電源スイッチが「ON」にならない。	●電源プラグが抜けている。 ●電源プレートにケトルがセットされていない。	●電源プラグをきちんと差し込む。 ●ケトルをセットする。
電源が自動的に「OFF」になった。	●「ON」にした後、何も操作しないで放置した。 ●沸騰後放置した。	●自動電源OFF機能によるものです。問題ありませんので、そのままお使いください。
加熱中に“カチッ”と音がする。	●温度を調整している時の音によるもの。	●問題ありませんので、そのままお使いください。
保温が停止する。	●保温時間が60分を超えた。	●再度電源を「ON」にして、保温モードで動作させてください。
保温モードで設定温度を100℃にしても、95℃で保温される。	●安全上の仕様によるもの。（100℃で保温すると、ケトル内部の水がすべて蒸発した際に空焚きとなる為、安全上の観点から95℃保温としています。）	●100℃にするには再度沸騰させてください。
設定温度を100℃にしても、97℃以下の温度で完了する。	●高地での使用。	●気圧により沸点が異なる為、高地での使用時は100℃以下でも沸騰することがあります。
加熱が止まらない。	●フタが閉まっていない。	●フタをしっかり閉める。
水がもれる。		すぐに使用を中止し、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。
湯沸かし中の音が途中小さくなる。	●温度を調整する為、一時的にヒーターが「OFF」になっている。	●問題ありません。そのままお使いください。
「E1,E2」が表示された。		すぐに使用を中止し、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

故障かな?と思ったら

こんなときは	考えられる原因	処置の方法
「E3」が表示された。	●0℃以下の環境での使用。 ●ケトル内に氷が入っている。	●0℃以下の環境では使用しないでください。 氷を使わず、水を使用してください。
「E4」が表示された。	●空焚き、最小量（300ml）を下回る量で動作させている。	●最小量まで水を入れてから加熱してください。
「E5」が表示された。	●短時間に連続使用している。	●コンセントを抜き30分以上休ませてからご使用ください。
煙が出る。		すぐに使用を中止し、 「お客様ご相談窓口」に ご相談ください。
その他の異常・故障がある。		

仕様

品　　名	電気ケトル	質　　量	約1.3kg（電源プレート含む）
型　　番	TKE69A	電　　源	AC100V　50/60Hz
容　　量	0.6L	消費電力	1200W
コード長さ	1.0m		
寸　　法	幅約280mm×奥行約190mm×高さ約215mm		



アフターサービス

1.保証書について ――――― 保証期間はお買い上げ日より 1年間です。

商品に同梱されている取扱説明書には商品の保証書が付いています。保証書はお買い上げ販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入または販売証明書などの発行をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

2.修理を依頼されるとき

●保証期間中は商品に保証書または販売証明書などご購入日のわかるものを添えてお買い上げ販売店にご持参ください。保証書の記載内容にそって修理いたします。

●保証期間が過ぎているときはお買い上げ販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3.補修用性能部品の保有期間

当社では、この商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は製造打ち切り後5年としております。万一、何らかの理由で保有期間満了後に無料修理対象期間がある場合は、無料修理規定にそって対応いたします。

4.ご使用中にふだんと変わった状態になったとき

ただちにご使用を中止し、お買い上げ販売店に点検・修理をご依頼ください。お客様ご自身での分解修理は危険ですのでおやめください。分解後は当社無料修理が受けられなくなります。

5.アフターサービスについてご不明の点があるとき

お買い上げ販売店にお問い合わせください。

●ご転居により、お買い上げ販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。

●ご贈答品や譲渡品などで、お買い上げ販売店のアフターサービスを受けられない場合は、下記の「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

テスコムお客様ご相談窓口

〒 390-1242 長野県松本市和田 4217-1

受付時間：9 時～ 17 時
（土・日・祝日・当社休業日を除く）
FAX 0263-40-3840

●ホームページからのお問い合わせ
ホームページからのお問い合わせが便利です。
URL ▶ https://www.tescom-japan.co.jp/support/

●修理についてのお問い合わせ
通話無料 **0120-343-122**

●その他のお問い合わせ
通話無料 **0120-106-018**

●部品・消耗品ご購入について
テスコム製品取扱店および右記 QR からご購入いただけます。

この製品には、リサイクル可能な部品が含まれています。
廃棄の際は、お住まいの地域の条例などに従ってください。

愛情点検



●長年ご使用の電気ケトルの点検を！

こんな症状はありませんか	症状	ご使用中止	事故防止のため、電源プラグを抜き、販売店に点検修理をご相談ください。
	●電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。 ●こげ臭いにおいがする。 ●製品の一部に割れ・ゆるみ等がある。 ●その他、異常や故障がある。		

〈無料修理規定〉

1. **商品に同梱されている取扱説明書には商品の保証書が付いています。**
   お買い上げ日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、商品と保証書または販売証明書などをご持参・ご提示の上、お買い上げ販売店にご相談ください。本書記載内容に基づき無料修理いたします。
2. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
   ①使用上の誤り、改造や不当な修理による故障または損傷。
   ②お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
   ③火災、地震、水害、落雷などの天災もしくは公害や異常電圧などの外部要因による故障または損傷。
   ④業務用としてや共有施設での使用、車両、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
   ⑤電源コードやモーターの有寿命部品および、付属品や消耗品の自然摩耗、消耗、経年劣化などによる製品の不具合。
   ⑥お客様のご使用環境や維持・管理方法に起因して生じた故障および損傷の場合。
   ⑦保証書の提示がない場合。
   ⑧保証書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
4. 通信販売やご贈答品・譲渡品などでお買い上げ販売店に修理を依頼されることができない場合は、「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。なお、譲渡品や転売品（新品購入を含む）などの場合、最初にご購入されたお客様の保証期間が適用されます。
5. 製品の状態やその他の事情により、修理に代えて製品交換で対応する場合がありますのでご了承ください。
6. 本書に基づき無料修理（製品交換を含む対応）を行った製品の保証期間は、最初のご購入時の保証期間が適用されます。
7. 本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
8. 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

テスコム電機株式会社 www.tescom-japan.co.jp
工場／長野県松本市和田4217ー1